

日本伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラム平成26年度第1回例会  
化学工学会エネルギー部会熱利用分科会 第26回研究会 共同開催

「三菱電機伊丹製作所・先端技術総合研究所見学と、  
化学蓄熱の実用化，エクセルギーによる省エネ評価についての講演会」  
のご報告

日時：平成26年6月5日 木曜日 13:00～17:50  
会場：三菱電機株式会社 伊丹製作所 先端技術総合研究所  
(〒661-8661 兵庫県尼崎市塚口本町8丁目1番1号)

伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラムは平成26年度第1回例会を、化学工学会エネルギー部会熱利用分科会と共同で開催いたしました。今回は三菱電機株式会社のご好意で同社伊丹製作所と先端技術総合研究所を見学し、あわせて講演会を行いました。見学会では鉄道車両用推進制御システムおよび先端技術総合研究所のショールームを見学し、同社の高い製造と研究開発技術等についてご紹介いただきました。

見学会に続き行われた講演会では、名古屋大学的小林 敬幸先生に「化学蓄熱の実用化への道と諸課題」と題して、化学蓄熱に関する課題と最先端技術の開発に関する実験と計算についてご説明いただきました。大阪大学の堀 司先生には「エクセルギーによる燃料電池コージェネと排熱利用システムの省エネ評価」と題して、エクセルギーに関する基礎講義から SOFC を用いた熱・電気利用に関する省エネルギーの評価手法に関するエクセルギー応用解析まで幅広く研究を紹介いただきました。当日は53名の出席があり、活発な議論が行われました。

講演会終了後、付近の三菱電機の施設で意見交換会が行われ 23 名のご出席者により意見交換がなされました。



小林 講師



堀 講師



集合写真